

# 雪びら

松山東雲学園同窓会報

No.73

発行 松山東雲学園同窓会  
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24  
Tel 089-941-4140 Fax 089-948-4147  
E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp  
郵便振替 01660-1-93707  
発行日 2015年9月1日  
印刷 セキ株式会社  
〒790-8686 松山市湊町7丁目7-1

100周年記念館

## 創立130周年に向けて.....

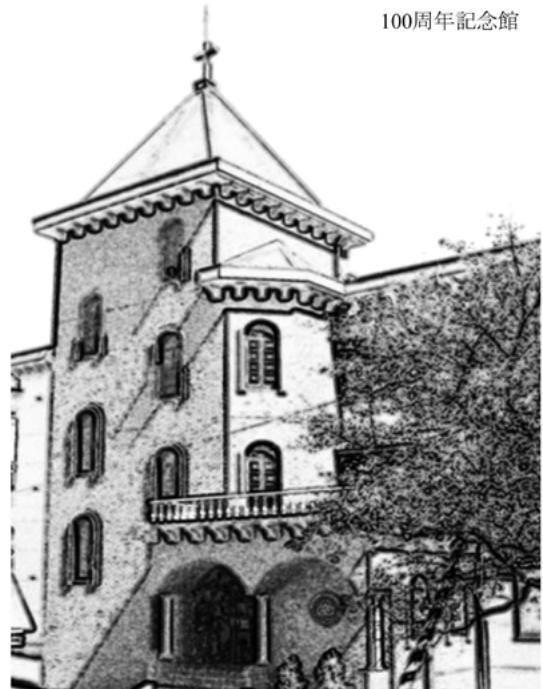


松山東雲学園同窓会  
会長 篠崎 英代

東雲学園同窓会が新たな役員体制となって2年目を迎えます。私たち役員はこの一年間できるだけの努力はしてまいりましたが、行き届かない点もあったかと思います。5月16日の総会においては、適切なご審議を頂き感謝申し上げます。反省点など省み次の年度につなげたいと思いますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、東雲学園は初代校長二宮邦次郎先生が松山の地に創立し、今年129年を迎えます。来年は130周年の記念行事が行われる予定です。1886年(明治19年)に女性教育に特化した学校を創立するなどというのは、とても困難なことだったと思います。しかもキリスト教をモットーとした学校です。一昨年(2013年)大河ドラマ「八重の桜」をご覧になった方も多いと思いますが、キリスト教伝道者である新島襄先生に感銘を受け弟子となられた二宮邦次郎先生が創立されたのですから、意義深い学校創立だったと思います。そして今、私たち同窓生は伝統ある母校の教育に誇りを持つことができます。

来年からは、愛媛県における女性教育の学校は本校だけとなります。日本は女性を取り巻く教育や、環境の向上がまだまだ必要なのが実状です。東雲学園の役割は益々大きくなってまい



ります。

そんな中、山崎理事長が任期満了で退任され、今年度からは、新しく小西靖洋理事長となられました。少子化の時代、学校経営にとって荒波の中、どのように舵取りをしていただけるのか、期待するところです。

また、私たち同窓生も母校をささえるために、今以上の協力をしてまいらなければならない時と考えています。

来年130周年を迎えるにあたり、中学・高等学校が主体となり記念行事が行われる予定です。そのひとつとして、さらなる学校の発展のための寄付を集めます。特に中学・高等学校の生徒数の増加を目指に行うものです。同窓会も協力することとなりました。寄付集めのリーダーとなる阿部校長のメッセージを6ページにお示しています。

2015年6月1日から2016年11月30までの2年間に同窓会、PTAが中心で目標額1千万円を集めます。一口3,000円ですので、大勢の方にご協力をお願いしたいと考えています。詳しくは同封の「松山東雲中学・高等学校創立130周年記念事業寄付金趣意書」をご覧ください。お友達にもお声がけくださいようお願い申し上げます。

### 目 次

会長挨拶 ······ 1	同窓生はいま ······ 4	同窓会事業・決算報告 ······ 7
同窓会活動報告 ······ 2	支部だより ······ 5	同窓会事業案内 ······ 7
同期生集まりました ······ 2~3	インフォメーション ······ 6	掲示板 ······ 8

# 同窓会活動報告

## ■2014年11月3日(月・祝) 第83回 お山のバザー



2014年のお山のバザーは天候にも恵まれ、大盛況となりました。卒業生、先生方も沢山ご来場いただきました。お手伝いをしてくださった同窓生・在校生の皆さんありがとうございました。今年も大人気の『東雲カレー』を食べに来てください！！

## ■2014年12月6日(土) クリスマスの集い



2014年のクリスマスの集いも大勢の方に参加していただきました。

紺田尚枝さん伴奏による村上容子さん(高校23回生)の独唱も素敵でした。 献金72,600円は高梁教会・東雲附属幼稚園へ寄付させていただきました。

## ■2015年1月11日(日) 中・高卒業生成人式



今年で2回目となる中・高卒業生の成人式が大街道キャンパスの多目的ホールで行われました。

華やかな衣装と成人式を迎える若い同窓生で会場が明るくなりました。

同窓会から今年もお祝いとして、クッキーを贈らせていただきました。

## ■2015年5月16日(土) 松山東雲学園同窓会総会



2015年の同窓会総会は、新理事長・校長・元校長(西村 拓先生)をお迎えする中、沢山の同窓生のご参加をいただき、盛大に開催する事が出来ました。

親睦会では津軽三味線奏者 堀尾泰磨氏をお迎えし、力強い演奏を聴かせていただきました。

# 同期生 集まりました！

## 中学23回生（1970年卒）



2014.12.6 於 神戸ポートピアホテル

東雲会と名付けて早、数十年。回を重ねて今や私たちは還暦に！記念として平成26年12月6日・7日と神戸・京都へ一泊旅行に出発！！宿泊先神戸ポートピアホテルにて同窓会を開催。

ビンゴゲーム等アクシデントはあったものの楽しい会を催すことができ、翌日は嵐山に出発！

皆それぞれ京都の秋を楽しみ、先輩の工房にもお邪魔し、友禅染めにて目の保養をさせていただき、喜びの中解散！思い出に残る一時でした。写真中央 木野昭美先生・三好(池川)郁子先生とともに（児島 加代子）

## 高校24回生（1973年卒）若原ホーム



2015.2.22 於 道後温泉ふなや

「大好きだった若原ホームのクラス会を」の声のもと、梅の季節道後ふなやでクラス会の幕は上がりました。

出席者18名、40年ぶりとは思えない懐かしい顔と声、18歳の乙女に戻り、楽しい時間を過ごしました。欠席の先生のお若い近況報告(お逢いしたかったの声々)。後日、祝喜寿の寄せ書き色紙と写真とお花をお贈りしてすぐお礼の電話を頂き、あの頃も、今も愛情たっぷりの、我が若原ホームでした。共通の南瓜の思い出を胸に、お互いの健康と再会を願って家路へと…

私、若原ホームで本当に良かった。皆ありがとうございます。又ね。で幕を下ろします。

(北住 篤子)

☆記事を送ってくださった神野りつ子さん、ありがとうございました。

## カレッジ3回生（1955年卒）



2015.5.21 於 いよてつ会館 東雲

カレッジ3回(昭和30年卒)15名、家政館で学びました。  
平成7年から20年、毎月1回続いている同期会「さくら会」です。  
この会の想いを俳句と川柳で表現します。

この位はとわが八十歳の寒の紅 (節子)  
月一度ときめき秘めてさくら会 (喜久子)

現在集まるのは4人(木村喜久子 仙波節子 岡部多恵子 三好秀子)  
今回は3人でした。

(木村・仙波・岡部)

## 中学8回・高校9回生（1958年卒）



2014.10.27 於 ホテル古湧園

松山東雲学園八&九同期会(昭和33年卒業)を道後のホテル古湧園にて平成26年10月27日(月)に行いました。

出席者30名を目標に、西村先生(94歳)のお元気な参加、遠くからの方達の参加と皆さんのご協力で目標の人数が集まり、笑顔あふれる楽しい会になりました。

又、幹事で準備した手作りの小物を手渡し喜ばれたり、卒業以来の学校訪問をされた方々に学校事務局の方が丁寧に案内して下さった事など、多くの感謝にあふれた会でした。

又、幹事4名で楽しく集まり、気持ちよく皆様のお世話が出来た事もよき思い出です。後々まで良き同期会だったと感謝の言葉をたくさんいただき嬉しさを実感しました。2年後の再会を心に刻み、しっかり時を過ごしたいと願っています。

最後に維持会費も納められた事、報告させていただきます。

(大野 示子)

## 栄養学院2回生（1960年卒）



2014.10.28 於 松山はまさく

今では、松山東雲栄養学院を知らない同窓生も多いのではないでしょか。栄養学院は昭和32年に愛媛県に初めて設立された栄養士養成校です。しかし、昭和39年に発展的に解消され、栄養学院が母体となって、現在の短期大学栄養学科が開設されました。私たちは開設2年目の卒業生です。

当時、栄養士という職業そのものが社会に認知されていない時代でした。県内の栄養士総数は約80名でしたが、私たちの卒業年度には113名と一挙に増えました。（『えひめの栄養改善史』参）

県下の栄養士就職率は当時20数%前後の厳しい時代でしたが、栄養学院の就職状況は、公立病院はじめ大小病院、市町村、学校、工場の他、栄養士以外の職種などでした。また、昭和39年に初めて実施された第1回管理栄養士国家試験(現制度の前進)では県内で3名の合格者のうち1名は卒業生でした。関係者からはあまり期待されていなかった栄養学院でしたが、一躍世間からも注目され、後輩への影響も大きかったと自負しています。

今回の同級会は平成26年10月28日に「松山はまさく 大街道2丁目」で開催され、16名の参加がありました。卒業後55年、それぞれ異なる人生を歩み、大変な苦労を乗り越えてきたにも関わらず、長い年月がいつの間にか平常を培ってくれたのでしょうか。明るく、自信に満ちた、素晴らしい笑顔と美しく年齢を重ねた友に再会することができました。楽しい3時間ほどの交わりでしたが、今まで気づかなかつた友の素晴らしい生き様を知りました。

2年後の同級会を目標に健康に気を付けて再会することを約束し、また、今回の同級会に参加できたことに感謝しながら快い1日を過ごしました。

(幹事 大川 和美・一色 保子)

☆同期会を開催されたら  
是非「雪びら」へ。。。



## 鎌倉彫ひとすじ

上村 美知(高校13回生)

父の転勤で松山へ移った春、東雲高校の門をくぐりました。入学式の日、工芸クラブの部長が「木彫りのブローチ自分で作りませんか」この言葉に軽い気持ちで入部。これが彫刻刀との運命的出会いでした。渡辺千鳥先生にご指導いただき、学園生活を満喫。まさかこれが人生のすべてにつながろうとは。

卒業と同時に横浜へ。社会人となり、鎌倉彫のお稽古に通い始めました。次々と後輩が退社し焦っていた23歳。「仏壇の彫刻師求む」の広告を目にして門をたたくも、「23歳?女性?」簡単に断られてしまいました。鎌倉彫の先生は「若い娘が仏壇なんて」と言います。「でも、彫る仕事ほかにある?」「あるよ、おいで」即決です。会社を辞めて内弟子となり、毎日8時間彫り三昧。飽きるどころか夢中でした。

業界の若者の研究会では25人中女性2人。逃げ出したい気持ちを抑え1ヶ月間。その中に運命の人が。でも翌年の研究会まで逢えず...やっと想いが伝わり結婚したのが28歳。

主人は漆塗師、私は彫師。二人三脚の生活が始まりました。あつという間の30年間でした。これからと思ったとき、辛いお別れが。でも、人は繋がっているのですね。昔、主人の弟子だった方が私を漆の世界へ導いてくれました。67歳の時です。

漆修業に明け暮れる中、テレビ局から番組「和風総本家」への出演依頼。70歳女性、プロの鎌倉彫職人が珍しかったのでしょうか。NHK「あさイチ」にも。千鳥先生や高校時代の親友との縁で出会った愛媛新聞社の女性には記事にもしていただきました。職人は裏方。それに徹するつもりが、70歳にして表舞台へ。夢にも思っていませんでした。

彫刻刀を握って56年。ターニングポイントを振り返ってみたら、東雲高校の千鳥先生、鎌倉彫の先生、主人との出会い、漆を教えて下さった先生。すべてが鎌倉彫へとつながっていたこと、感無量です。人の縁がどんなに大切か、今しみじみ感じています。

ある舞台女優が言いました。「どんな人にでも一生に必ず花開く時がある」諦めないで頑張っていれば、いつか輝ける。好きな仕事に生涯現役で挑戦し続けられる幸せをかみしめ、心から感謝です。

私のその一步が東雲高校から始まりました。

## 卒業して半世紀あまり…ただいま史料整理中

伊神 美和子、大西 恵子、益田 明美、矢野 和子(高校11回生)

私たちが在学したときの校長はC.S.ジレット先生でした。ジレット先生は礼拝や入学式、卒業式などのトークはすべてA5のリングファイルノートにローマ字で書かれています。



このトークを1冊の本にまとめたものが2003年にジレット編集委員会によって出版された「タイプライターは語る」です。この作業に伊神・益田の2人がメンバーとして加わっておりました。出版の後、学校の史料が未整理のままであることを知り、120年以上の歴史をもつ東雲の史料を散逸させないためにも、整理・保存しようということになりました。2005年2月、学内にある史料の整理を週に1度のペースで始めました。パソコンでデータベースとして登録し、登録した史料はそれぞれファイリングしてスチール製の引き出しに収めています。その後、矢野・大西が加わり4人で細々と、しかし着実に作業は進められてきました。整理作業をする場所も学校の事情に合わせて何回も移動し、今は100周年記念館の1室に落ちています。

100年以上前に毛筆で和紙に書かれた史料、学校の設計図(青写真)など、興味深いものに出会うことがこの作業の最大の喜びであり、先代の労苦、学校への思いが伝わってくる瞬間です。

時代とともに校舎は建て替えられ、戦前からの建物は、モーガンの建築である正門(1928年)だけです。工学院大学の先生から、正門は「建築史的に『かなり重要』な建築」であり、「設計図が残っているだけでも素晴らしい」との言葉をいただいたときには、この作業にかかわったことを誇らしく思ったものです。

史料整理は11年目に入っていますが、いつ完了するか見当のつかない作業です。七十路を過ぎた私たちで完了できるものかさえわかりません。私たちが作業をしている間にも新しい史料は生まれているのです。私たちに続く人たちがあるといいなと思っています。

## トピック

### 2015年度 ジレット先生記念礼拝・墓参



2015年6月20日(土)  
道後聖墓苑にて

東雲中学・高等学校YWCA主催で今年も記念礼拝が行われました。「ジレット先生—私の生涯の先生」という演題で元同窓会長の小池ミチ子さんのお話の後、道後聖墓苑に参りました。ジレット先生が1961年6月17日に永眠されてから、54年が過ぎました。大戦後焼け野が原になった東雲学園を再建された多大な功績と教育者としての人柄は、今も語り継がれています。



# 支 部 だ よ り

## 東京支部

支部長 武田 貞弓美(短大食物14回生)

2015年6月1日(月)大変お忙しい中、松山より東雲中学・高等学校長阿部正幸先生、同窓会会长篠崎英代様をお迎えし、22名の同窓生と共に東京支部同窓会を椿山荘にて行いました。初めてご出席頂きました方もおられ、幹事共々とても嬉しく思いました。お一人でお越し下さる方、短大のみの在籍の方(私もです)もおられます。東雲学園で過ごした懐かしい時間を共に思い起こしてみませんか!! 東京支部より同窓会のお知らせがお手元に届いておられない方も沢山おられるのではないかと思います。ご連絡をお待ちいたしております。

次回は2016年6月6日(月)同会場にて同窓会を開きます。

連絡先 : 03-5819-8363 yystm-mayumi@nifty.com



## 松山東支部

支部長 仙波 敬子(高校22回・短大食物8回生)

松山東支部が誕生して8年になります。そして秋の福祉バザーは2年続けられました。大学の先生方、同窓生の有志、近隣の皆さんの温かい支えで楽しく実施し、益金は老人ホーム、大学の国際交流、高校の全国大会出場などのために役立てていただきました。

6月に道後温泉本館改修120周年記念の「道後湯の里」を鑑賞しました。その偉業を成し遂げた伊佐庭如矢翁は、第5代西村清雄校長の祖父にあたる方で私たちは多くのことを学びました。そしておふたりが目標をめざして困難を克服して生き生きと人生を歩まれたことに深い感動と元気を与えられました。私たちは打ちあわせやぶりかえりの時に食事会をし、郷土食の良さを味わいながら食の大切さも考えることにしています。

今の東支部の課題は、母校の発展と地域福祉への奉仕のために、私たちと共に活動してくださる新しい会員が増えることなのです。

連絡先 : 090-9457-8777

## 高知支部

支部長 濱田 里香(短大生活5回生)

2015年度、松山にて支部会の開催を予定しております。日程は10月10日(土)に開催予定のホームカミングデイに参加させていただき、懐かしい一時をと考えております。

詳しくは後日ご案内させていただきます。

皆様お誘い合わせの上、是非ともご参加くださいます様よろしくお願ひします。

連絡先 : 0889-52-4310

## 今治支部

支部長 岡田 温子(高校17回生)

第22回今治支部会(8月下旬)は次号でご報告させて頂きます。

支部よりのご案内が届いていない方はご連絡をお待ちいたしております。

連絡先 : 0898-22-2573

## 宇和島支部

支部長 濱田 チヅル(短大保育18回生)

伊達秀宗公が宇和島に入部してから400年。記念すべきこの年を祝おうと、平成27年3月から11月までの間に、さまざまなイベントが開催されています。この機会に南予地区の同窓生が宇和島に集まり、楽しみたいと考えております。その時はよろしくお願いします。

連絡先 : 0895-24-4777

## 関西支部

支部長 池内 啓子(高校23回・短大保育7回生)

2014年10月19日(日)、ホテルグランヴィア大阪にて関西支部同窓会を開催致しました。30周年という節目の年にあたり、同窓会長の篠崎様、同窓生の友近様のお母様(友近千鶴様)をお迎えしました。

篠崎様からは生徒が増えているというお話、スポーツで活躍されているお話など嬉しいニュースで一杯でした。友近様は女性の生き方・終活などの楽しいお話をユーモアたっぷりにお話しして下さいました。子どもさんの友近さんについて、小さい頃から「人を笑わす仕事」をしたいとの夢・目標を持って地道にこつこつと努力をされ、夢を叶えられたとのお話を参加者全員、大いに触発されました。

今年は10月25日(日)、ホテルグランヴィア大阪にて開催されます。皆様のご参加を心よりお持ち申し上げております。

連絡先 : 075-864-1798



追伸: 高校17回生の蛭子洋子さんが琳派400年記念事業として行われた150回記念日図創作图案総合展に出品されました。

琳派をもとに「葛」「波」を現代風にアレンジしたそうです。

日本图案家協会、所属20年。京都の伝統産業を支えています。

## 沖縄支部

支部長 城間 美輝(短大生活20回生)

沖縄支部は、若い仲間達が仕事・育児に奮闘中です。支部会を開催しましたらご報告いたします。

連絡先 : 098-884-1875

## 新理事長挨拶



松山東雲学園理事長  
小西 靖洋

今年4月1日から皆様の母校、松山東雲学園理事長に就任いたしました小西靖洋です。本学園は、1886年に創立され、キリスト教の精神に基づいた教育を実現し、自立した女性を育成する教育を目指して、129年の長い歴史を歩んできた伝統ある学園です。その学園の舵取りを担うことになり、身の引き締まる思いです。果たして皆様のご期待にお応えできるか、些か不安ではありますが、現状、悠長なことを言っていられるほど学園に余裕はありません。私の最大の使命は、この学園の歴史を継承することのみならず、更なる発展に寄与し、学校法人の健全な管理、運営を実現することであろうと覚悟をしています。

理事長任期の4年間でなさねばならないことは山積しています。それは学園の内外ともにあります。外にあっては、少子化という現実を突きつけられ、本学園のみでは解決しえない難問です。50年後に、日本の人口は9,000万人を割ると推定されています。しかし、50年後も皆さんの母校が存続しているためには、今以上に小中高の卒業生から選ばれる学園にならなければなりません。そのためには今が大切です。内にあっては、それぞれの教育課程において、多くの人々から高い評価が得られる教育を行う必要があります。このことを念頭に置き、限られた任期の中で理事長、学長をはじめとし、教職員が一丸となって粉骨碎身、努力を行わなければならないと理解しています。

私は前任校の関西大学(本学園と同じ1886年の創立)で46年間勤務し、常務理事も経験しました。3万人を超える学生を抱える学園と小規模の本学園を比較するつもりはありません。むしろ、これまで本学園が歩んできたその道のりを大切にしながら、多くのステークホルダーの支持が得られる、諸施策を開拓しようと考えています。

同窓生の皆さんは、これまで、これからも母校を変えることはできません。変えることのできない母校であるならば、徹底的に母校を愛し、好きになってください。そして、初代同窓会長を務められた中村ミワ先生やその後を継承された多くの先達の並々ならぬ同窓会への献身とその志を継承し、同窓会のメンバーが増え続けられるよう、物心両面にわたり母校をご支援いただきますよう、心からお願い申し上げ、理事長就任のご挨拶といたします。

以上

## 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学より

### ■東雲文化講演会「女性教養講座」

#### 愛着の絆を育む～妊娠相談からみえたもの～

日時：2015年10月10日(土)

10:30～12:00

場所：桑原キャンパス内

講師：田尻 由貴子 氏

(スタディライフ熊本(生涯学習支援事務所)特別顧問)

お問い合わせ先：企画・広報センター



#### 田尻 由貴子氏プロフィール

2007年より医療法人聖粒会 慈恵病院に開設された「こうのとりのゆりかご」及び「SOS相談窓口」運営の中心的役割を果たし、2014年相談役として次世代に継承し2015年3月末年退職。

4月から「スタディライフ熊本」特別顧問に就任し、引き続き、望まない妊娠や子育てで悩む女性やその家族に寄り添う24時間フリーダイヤル相談窓口を開設。

### ■第8回しののめホームカミングデイ

今年は東雲文化講演会終了後、桑原キャンパスにて開催いたします。みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひお集まりください。詳細はHPをご覧ください。

日時：2015年10月10日(土)12:30～

場所：桑原キャンパス内

お問い合わせ先：ホームカミングデイ実行委員会

### ■その他行事

- ・11月7・8日(土・日)東雲祭
- ・11月20日(金)クリスマスツリー点灯式
- ・12月18日(金)クリスマス燭火賛美礼拝

### ■お知らせ

□2016年度より、松山東雲短期大学 生活科学科介護福祉専攻における学生募集を停止することになりました。  
□6月15日から3月10日(予定)まで、愛真館の耐震・改修工事を行います。

## 松山東雲中学・高等学校より

### ■高等学校

#### 来年度130周年！

現在の高等学校は1886年(明治19年)にキリスト教主義による私立松山女学校として創立され、幾多の変遷を経て来年度130年を迎えます。

来年度は記念事業としてさまざまな行事を行う予定ですが、その記念事業を行うために寄付金活動も同窓会・PTA・学校関係の業者様等にお願いさせていただくこととなりました。

### ■今年度の行事

- ・9月20日(日)クローバーデイ
- ・12月14日(月)クリスマスコンサート

### ■来年度の130周年記念行事(予定)

- ・9月17日(土)創立記念式典
- ・9月18日(日)クローバーデイ
- ・12月12日(月)クリスマスコンサート

### お問い合わせ先

- 松山東雲中学・高等学校 事務室  
Tel 089-941-4136 Fax 089-931-4973
- 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学  
Tel 089-931-6211 Fax 089-933-5559
- 松山東雲学園HP  
<http://www.shinonome.ac.jp>

### 寄付のお願い

同封の趣意書等にご賛同いただき、ご寄付をしていただきますようよろしくお願ひ申し上げます。



松山東雲中学・高等学校  
創立 130周年記念事業



寄付金趣意書

# 同窓会事業報告・決算報告書

自 2014年4月 1日  
至 2015年3月31日

## 2014年度事業報告

月	日	曜	事業実施概要
4	12	土	会計監査
5	17	土	幹事会
6	2	月	東京支部会
	21	土	総会
	1	月	「雪びら」第72号発行
9	6	土	第1回バザー準備委員会
	23	火	バス研修旅行(松山教会合同)
	4	土	短期大学開学50周年記念式
10	9	木	ホームカミングデイ
	19	日	関西支部会
11	3	月	第83回お山のバザー
	8	土	東雲祭(バザー参加)
12	6	土	クリスマスの集い
1	11	日	中学・高校卒業生成人式祝い
	1	日	高校卒業式・記念品贈呈
3	14	土	新卒新幹事交流会
	17	火	大学卒業式・記念品贈呈
	18	水	短大卒業式・記念品贈呈

## 2014年度収支決算報告書

収入		支出	
会費	4,382,750	学園寄付金	600,000
事業収入	743,943	入学助成金	780,000
受取利息	807	基金	1,010,000
維持会費・寄付金収入	1,010,000	記念品費	338,040
雑収入	30,000	慶弔費	0
前年度からの繰越金	5,010,791	会議費	220,172
		事業費	100,151
		通信・運搬費	1,882,932
		印刷製本費	1,165,379
		名簿管理費	86,400
		旅費交通費	80,780
		事務費	250,493
		備品費	0
		予備費	52,500
		次年度へ繰越金	4,611,444
合計	11,178,291	合計	11,178,291

役員会……毎月1回土曜日開催

バザー準備委員会……第1回 9/12(土)13:30～ 以降隨時開催  
(100周年記念館2F同窓会室)

クリスマス準備会……数回

## 同窓会事業案内

### ■第84回 お山のバザー

日時：2015年11月3日(火・祝)

10:00～15:00

会場：100周年記念館駐車場・ロープウェイ街



#### 【ご協力お願いします】

お手伝い：準備および販売

第1回バザー準備委員会 9月12日㈯13:30～100周年記念館2F同窓会室

提供品：衣料品、余剰品、手作り品など

寄付金：郵便振替 01660-1-93707

宛先 松山東雲学園同窓会

### ■東雲祭 2015年11月7日(土)

同窓会は、バザー(10:00～15:00)に参加します。

会場：桑原キャンパス

☆ぜひお越しください

### ■一緒に楽しみませんか

手芸を楽しむ会・月曜日 毎週月曜日 10:00～16:00

100周年記念館2F同窓会室

手芸を楽しむ会・水曜日 毎週水曜日 10:30～15:00

100周年記念館2F同窓会室

讃美歌の集い 毎月第1・第3土曜日 13:30～15:30

100周年記念館2F会議室

☆同窓会事業へのお問い合わせ・お申し込みはこちらまで

松山東雲学園同窓会

〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24

Tel : 089-941-4140 Fax : 089-948-4147

携帯 : 090-1003-4140

E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp

ホームページ : http://www.shinonome.ac.jp

### クリスマスの集いに いらっしゃいませんか！！

友人達との交わりのひとときとなりますよう、皆様お誘い合わせのうえ、多くの方のご参加を心からお待ちしております。

日時：2015年12月5日(土) 11:00～13:00 受付 10:30～

●第1部 (11:00～11:30) クリスマス礼拝

●第2部 (11:30～13:00) 祝会(会食)

会場：いよてつ会館5F

松山市大街道3丁目1-1 Tel 089-948-3456

会費：1,600円

申込方法：11月13日(金)までに同窓会へお知らせください。

(氏名・旧姓・郵便番号・住所・Tel・卒業校・卒業回)

※祝会前々日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます。



### 2016年松山東雲学園同窓会総会

日時：2016年6月18日(土) 11:00～13:30

受付：10:30～

会場：いよてつ会館5F

松山市大街道3丁目1-1 Tel 089-948-3456

会費：1,600円(昼食代)

●第1部 総会

議題 2015年度事業報告・決算報告・監査報告

2016年度事業計画・予算案・役員改選など

●第2部 親睦会など

申込方法：2016年5月25日(木)までに同窓会へお知らせください。(氏名・旧姓・郵便番号・住所・Tel・卒業校・卒業回を記載した申込書の提出、郵送、またはメール)

※総会前々日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます。

## Check!



### 同窓会開催のお知らせ

～還暦のつどい～

中学24回(昭和46年)卒生  
高校25回(昭和49年)卒生

■日時：2015年11月1日(日)午前11時30分より

■会場：東京第一ホテル松山11階  
松山市南堀端町6-16 TEL089-947-4411

幹事代表：森野巻子(旧姓 安永)

連絡先(事務局)：永井真由美(旧姓 増田)

〒790-0012 松山市湊町4-3-2

TEL：日中089-931-3378

自宅089-976-5208

### 同窓会メール会員募集!!

メール会員ご希望の方は、必要事項《氏名(旧姓)、学校名、卒業年、卒業回、同窓生番号(封筒の氏名の下にある7桁の数字)、住所、電話番号、メールアドレス(パソコンメールに限ります)》をご記入の上、同窓会へお申し込みください。 [yukibira@shinonome.ac.jp](mailto:yukibira@shinonome.ac.jp)

松山東雲学園HPでも「雪びら」はご覧いただけます。

<http://www.shinonome.ac.jp>

あなたも東雲の仲間の一人です。

ともしび

東雲の灯火を次代につなぐために、貴女の力と、知恵をおかしください。



維持会費 1口 1,000円～  
(お一人様何口でも可)

#### 会費の使い道

- 入学助成金
  - 学園の施設整備補助
  - 明るく、楽しい学園生活のお手伝い
  - 同窓会活動費用 など
- 応援していただけると幸いです。  
ありがとうございます。



松 山 東 雲 学 園 同 窓 会  
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24  
Tel : 089-941-4140 Fax : 089-948-4147  
E-mail : [yukibira@shinonome.ac.jp](mailto:yukibira@shinonome.ac.jp)  
郵便振替 : 01660-1-93707

焼肉・しゃぶしゃぶ

BEKOYA vintage

べこや

ローブウェイ街店

営業時間 11:30～15:00  
17:00～22:30

松山市大街道3丁目7-10  
TEL 089-934-7976

広告募集「雪びら」に広告を掲載希望の方は同窓会(Tel 089-941-4140)にご連絡ください。

## 新卒新幹事紹介！

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| ○ 榎林 衣子 高校66回    | ○ 本田 萌 短大保育48回      |
| ○ 松本 真純 高校66回    | ○ 小野 成実 短大介護福祉6回    |
| ○ 中村 朱里 高校66回    | ○ 宮田 美紗希 短大秘書30回    |
| ○ 高橋 寧々 高校66回    | ○ 大森 めぐみ 女子大心理子ども6回 |
| ○ 平岡 美佑 高校66回    | ○ 大野 未来 女子大心理こども6回  |
| ○ 西山 光織 高校66回    | ○ 苦居 敬 女子大心理福祉6回    |
| ○ 重松 美優香 短大食栄27回 | ○ 榎 美穂 女子大心理福祉6回    |
| ○ 梅崎 加奈 短大保育48回  |                     |



2015年3月14日(土)新卒新幹事交流会

掲

祝! 敬老の日

これからもお健やかで神様のお恵みが  
豊かにありますように。。。



示

編集後記

今回の「雪びら」も無事発行となりました。たくさんご寄稿頂いたので文字が小さい箇所もありますが、読み応えのある内容になりました。

原稿をお寄せ頂いた皆様には心より感謝申し上げます。

読みやすい紙面づくりを心掛けていますが、不慣れな編集作業で至らないところがあると思います。今後の会報づくりの参考に皆様のご意見・ご感想を頂ければと思います。

また、母校と同窓生を繋ぐ架け橋として一人でも多くの方にこの「雪びら」が届くことを願っています。住所変更された方、住所変更をされたお友達をご存じの方は是非ご連絡下さいますようお願いします。 「雪びら」編集委員 御堂・今津

板

### どん・るーかす

創業40年  
四季折々の景色が見えるテープ  
ルで、手作りの食事とスイーツ  
をお楽しみください

DON LUCUS



〒790-0861 愛媛県松山市紅葉町3-47  
Tel&Fax 089-931-8265  
OPEN(平日) 11:00～15:00/18:00～21:30  
OPEN(土・日・祝日) 11:00～21:30  
(ディータイム 15:00～17:00)  
CLOSE 木曜日・第3水曜日